

一 般 質 問 通 告 表

	ページ
田 原 実 ……	1 (12月3日予定)
斉 藤 伸 一 ……	4 (")
田 中 立 一 ……	5 (")
伊 井 澤 一 郎 ……	7 (")
保 坂 悟 ……	10 (12月6日予定)
伊 藤 文 博 ……	15 (")
野 本 信 行 ……	17 (")
池 田 達 夫 ……	19 (")
五十嵐 健一郎 ……	22 (12月7日予定)
新 保 峰 孝 ……	24 (")
渡 辺 重 雄 ……	27 (")
鈴 木 勢 子 ……	29 (")
古 川 昇 ……	30 (12月8日予定)
高 澤 公 ……	32 (")
吉 岡 静 夫 ……	33 (")

平成 22 年 (12 月) 第 6 回市議会定例会

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>幼年期の自然学習に始まり、生涯を通じての環境学習により、持続可能な社会の実現への理解を糸魚川市民が深める取り組みについて伺います。</p> <p>(2) 「木の文化」の継承、貴重な木造建築物の保護と活用、木材の利用促進について</p> <p>糸魚川市の人と自然、人と木との関わりの歴史と文化について、環境教育、環境学習として市民が学ぶ取り組みについて伺います。</p> <p>(3) 花いっぱい運動など市民活動への支援について</p> <p>市内各地の花いっぱい運動の現状と今後の行政からの支援について、また、公民館体制の改変に伴う花いっぱい運動への影響について伺います。</p> <p>3 糸魚川駅及び駅周辺整備について</p> <p>(1) 北陸新幹線糸魚川駅舎のデザイン案と象徴性について</p> <p>最近公表された駅舎デザインの提案方法における上越市の対応との差について、また、新幹線駅舎南面のデザインが発するメッセージの意味(=象徴性)と都市景観への影響、市民への影響について伺います。</p> <p>(2) 橋上駅、自由通路と新幹線駅舎デザインとの整合性、内部空間への工夫について</p> <p>新幹線駅、橋上駅、自由通路、駅附帯施設、駅前広場、南北アクセス道路を一体にデザインする手順と市民・議会への提示時期などについて伺います。</p> <p>これまで議会・委員会で提言してきた糸魚川駅舎建設へのアイデア、ジオパークの玄関口としての眺めのよい展望台、24時間開放されているジオ</p>	<p>市 長</p>

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>パーク情報コーナー、伝統文化（祭りなど）を紹介するギャラリー、相馬御風を紹介するギャラリー、ミニ真柏展示販売ギャラリー、木材の利用、改札近くの待合空間とトイレの設置などについて再度伺います。</p> <p>（３）駅附帯施設、駅前広場、南北アクセス道路の整備と修景について</p> <p> 駐車スペースの工夫、商業集積、食文化ゾーン形成、糸魚川らしさを感じる道路やアーケードの修景などジオツアーに貢献する駅前周辺整備について再度伺います。</p> <p>（４）橋上駅、自由通路等事業費の精査と投資効果について</p> <p> ＪＲ西日本に委託した事業費数十億円の根拠と会計検査への対応について、市民が負担する工事費と将来に見込まれる改修費について、既存駅舎施設改修部分（ホームや待合室）ほかの工事費削減について、見込まれる停車予定数、自由通路利用者、駅舎利用者と事業費数十億円の投資効果のバランスについて、伺います。</p>	

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
斉 藤 伸 一	<p>1 地域防災力の推進について</p> <p>災害が起きたとき、真っ先に力を発揮するのは地域の人たちであることから、災害に備えて防災訓練を実施するなど、普段から自主的に予防活動に取り組む防災力の強化が必要と考え、以下の項目にて伺います。</p> <p>(1) 平成 22 年度糸魚川市総合防災訓練実施状況と成果及び反省はどうであったか。</p> <p>(2) 自主防災組織の設立状況と活動状況は。</p> <p>(3) 防災意識の普及啓発及び防災リーダー育成状況は。</p> <p>(4) 冬期間の雪害対策と道路除雪確保の対策は。</p> <p>(5) 災害時要援護者の登録及び避難支援体制の状況は。</p>	市 長

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
田 中 立 一	<p>1 農業について</p> <p>(1) 今年の夏の記録的な猛暑により、2010 年産米の収量は低下し、1 等米の比率も全国的に低水準でした。</p> <p>新潟県も報道によれば、10 月末現在作況指数は 97、1 等米比率は 21.4%と米の主産県の中でも特に低い数字となりました。</p> <p>糸魚川市においても 1 等米比率は 56.6%という報告が委員会でもありましたし、対前年比でも大きく落ち込み、農家及び地域経済に与える影響は大きいと考えられますことから、次の点について伺います。</p> <p>市内農家（稲作・畑作・畜産）の収入への影響について</p> <p>農家への支援策について</p> <p>次年度への対応策について</p> <p>(2) 戸別所得補償について伺います。</p> <p>支払状況について</p> <p>本格実施に向けての対応について</p> <p>(3) 糸魚川産米ブランド化について伺います。</p> <p>推進に対する市の考えと J A との連携について</p> <p>農作物認証制度について</p> <p>(4) 糸魚川市の就農状況について伺います。</p> <p>就農人口と年齢の動向について</p> <p>経営規模について</p>	市 長

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>(2) 地域説明会での内容、制度が住民に理解されたか。</p> <p>(3) 特に糸魚川地域の意見要望と能生、青海地域の意見・要望の違いはどうか。</p> <p>(4) 新公民館体制 5 年後の職員の待遇についてとメリット・デメリットはどうか。</p> <p>(5) 見直しによって地区の活性化につながるのか伺いたい。</p> <p>3 携帯電話不感地区の解消について</p> <p>糸魚川市内で携帯電話不感地区があります。世界ジオパーク認定を受け糸魚川市が世界に認められ日本の各地や世界から観光に訪れることを期待していますが、24 サイトの中に整備を要するサイトがあります。携帯電話などの整備について伺います。</p> <p>(1) 携帯電話は市民の情報の共有と安心安全に大きな役割を果たしている。市内においてもまだ不感地区があるが、行政の対応でどう進めているか伺いたい。</p> <p>(2) ジオサイト 24 のうち 10 サイトで携帯電話が使用できないが、早急に解消できるサイトもあるので、計画があるか伺いたい。</p> <p>(3) 市の情報基盤整備事業が実施されているが光ケーブルを利用して携帯電話不感地区の解消に活用できないか。</p> <p>(4) ジオサイトの観光案内と説明ガイドを携帯電話を活用したQRコードで案内サービスを進めてはどうか。</p>	<p>市 長</p>

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>4 情報基盤整備工事の地元貢献について</p> <p>糸魚川市情報基盤整備工事が発注されましたが進捗状況と市内の事業所は何社が受注をしていますか。また新たな申込加入ができるか伺います。</p> <p>(1) 工事は工期工程どおりに進んでいるか。</p> <p>(2) 市内の業者は何社が受注をされたのか。</p> <p>(3) 元請け、下請け、協力業者がいますが、発注者の市はどこまで管理されているか。</p> <p>(4) 今回地デジ放送で電波の弱い地区が申込加入しているか。</p>	市 長

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>平成 19 年 6 月は「小児弱視検査」、平成 21 年 6 月は「5 歳児健診」を一般質問し、発達障がいの早期発見を求めてきました。行政では広報や講演会、臨床心理士の配置など活発な対応を見せています。そこで、来年度実施のこの事業に期待していますが、その内容はどうか。</p> <p>3 教育環境について</p> <p>(1) 子ども学力支援について</p> <p>生活が苦しい生徒は高校や大学の進学を諦めるケースがあります。子どもたちが夢や希望に沿った進路を選ぶように、生活保護世帯の子どもたちを対象に、無料学習会や受験勉強会等の学習支援を実施すべきと思いますがどうか。</p> <p>(2) ジオパーク教育について</p> <p>遊びながら学べるジオパーク地図絵本とジオパークボードゲームの作成はどうか。</p> <p>ジオパーク 24 サイトの学習用と観光用の DVD の作成はどうか。</p> <p>(3) WEB 図書館（電子図書館）の導入について</p> <p>電子書籍はインターネットで 24 時間 365 日いつでも貸出し・返却ができ、読み上げ機能があるので障がいのある方にとっては便利になります。また、図書館にとっても書棚スペースを節約でき、蔵書を増やすことができることから導入をすべきと思いますがどうか。</p>	<p>市 長 教育長</p>

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>4 災害対策について</p> <p>(1) 救急医療情報キットの配布について</p> <p>このキットは1人暮らしの高齢者世帯などに配布するもので、かかりつけ医、緊急連絡先、持病、診察券、健康保険証のコピー等の情報を入れた専用ケースで、自宅の冷蔵庫に保管して救急隊が駆け付けたときに、それを見て対処してもらうものです。高齢化率の高い当市において配布すべきと思いますがどうか。</p> <p>(2) 災害対策費補助制度について</p> <p>2次災害を防ぐために家具の転倒防止器具やガラスの飛散防止フィルムとそれらの取付費用を補助すべきと思いますがどうか。</p> <p>高波や豪雨により床上床下浸水が心配される地域に、防水板設置工事助成制度導入をすべきと思いますがどうか。</p> <p>(3) 防災公園の設置について</p> <p>防災公園とは災害対応トイレ、ソーラー発電の公園灯、かまどベンチ、揚水ポンプ、防火水槽などがある公園(エリア)で、災害時の救援・物流拠点の機能を持つものです。当市でも設置すべきと思いますがどうか。</p>	市 長
	<p>5 選挙の投票制度の工夫について</p> <p>(1) 期日前投票について</p> <p>投票所入場券の裏面に宣誓書を印刷し、高齢者、障がい者又は投票所での記入に戸惑う方々への配慮として、自宅で事前に記入できるようにすべきと思いますがどうか。</p>	市 長

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>(2) 投票済証明書の発行について 投票済証明書の提示により、期間限定で市内の商店や宿泊施設・温泉等で料金割引などのサービスが受けられる取り組みを行い、官民一体で投票率向上への運動をすべきと思いますがどうか。</p> <p>(3) 郵便投票の対象者範囲について 身体に重度の障がいのある方は郵便投票できませんが、実際に投票所へ行けるかどうかを見極めた範囲規定ではないと思います。介護度が4や3でも投票所へ行くことが困難な方のために、郵便投票ができる工夫をすべきと思いますがどうか。</p> <p>6 公民館体制見直し方針案について</p> <p>(1) 地区公民館職員配置基準案について 1人勤務状態になるところが14館ありますが、職員自身に病気や事故等の緊急事態が生じた場合の対応はどこが行うのか。</p> <p>(2) 地区間格差について 地区公民館が地区住民による運営を基本としていますが、運営できない地域は地区公民館を閉鎖するということか。 地区公民館で自治団体等の業務を担う場合に、経費負担ができない地区では職員の負担になるおそれがあります。行政は委託に基準を設けないとしていますが、少し検討すべきと思いますがどうか。</p> <p>(3) 地区公民館職員の身分について 新制度では公務員法は全く適用されないということか。</p>	市 長 教育長

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>地区公民館の行政端末（行政情報）の扱いや管理はどうなるか。</p>	

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>(1) 商業区域の活性化は。</p> <p>(2) 住宅区域の開発は。</p> <p>(3) 車両交通の利便性向上は。</p> <p>3 健康づくりについて</p> <p>健康づくりセンターの建設工事も順調に進み、来春のオープンが待ち遠しく感じられる。糸魚川市においては、これに関わらず健康づくり運動は活発に進められている。</p> <p>このことは、健康づくりセンターが市域全体のセンター機能を発揮する仕組みとはならず、別々に動いていくことにもなりかねない。</p> <p>指定管理者制度を導入する健康づくりセンターが、センター機能を発揮するための取り組みについて伺う。</p> <p>(1) 各地区での運動教室と健康づくりセンターでの活動はどのように連携を図るのか。</p> <p>(2) 健康づくりセンターでの個人データ管理はどのように行い、各地区での個人データの管理とどのように連携を図れるようにするのか。(両方利用の場合なども)</p> <p>(3) 運動メニューの連携はどのように図るか。</p> <p>(4) 公設民営方式への移行についてどのように考えるか。</p>	<p>市 長</p>

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
野 本 信 行	<p>1 公民館体制等見直しの基本方針に対する地区説明会の集約結果について</p> <p>糸魚川市公民館体制等検討委員会の答申に基づき、「3地域で異なっている公民館組織や運営形態を統一すること、地区公民館は地域住民による運営を基本として、各地区の自主性を生かした活動を推進すること」を理念とする市としての基本方針（案）を定め、2回目の地区説明会を実施されましたが地区住民の理解、納得が得られ、平成23年4月からの新体制への移行に問題がないのか、次の事項について伺います。</p> <p>（1）地区説明会を通じ地域住民の心配、不安、懸念がないのか。</p> <p>（2）地区公民館の活動は広域化されるが問題がないのか。</p> <p>（3）支館活動の行事、資金に影響が及ばないのか。</p> <p>（4）経過措置として3～5年の期間を設定しているが、地域によってはなじまないケースも想定されるかどうか。</p> <p>2 第2次行政改革大綱等の策定について</p> <p>合併後、まもなく6年を経過します。今年度中に第2次行政改革大綱と行政改革実施計画を策定し、行政改革を積極的に推進して行くとのことですが、今後の財政事情、少子高齢化の進行、人口の減少、各種産業収益の推移など、厳しさが想定される中で適切な視点・判断が求められております。</p> <p>このことから下記事項について伺います。</p> <p>（1）健全財政運営の見通しについて</p> <p>（2）スピード・コストを重視した行政経営への転換</p>	<p>市 長 教育長</p> <p>市 長</p>

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	について (3) 適正な定員管理と組織・機構の見直しについて	

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
池 田 達 夫	<p>1 北陸新幹線と並行在来線の問題について</p> <p>北陸新幹線の開業が 2014 年にせまっているなか、並行在来線の第三セクター会社も発足し、糸魚川市としても大きくかかわろうとしている。</p> <p>そのような時に、信越本線の脇野田駅の移設事業をめぐる県と上越市の J R 東日本との交渉の中で、「並行在来線の一括在姿譲渡」の内容が、各地の在来線を守る運動の中で、大きな問題となってきた。</p> <p>さらに、今後の三セク会社のなかで予想される膨大な赤字を、糸魚川市としてどれだけ負担していかなければならないのかも、大きな問題である。</p> <p>(1) J R 東日本から県と上越市への「回答書」(6 月 21 日付け) について伺う。</p> <p>この「回答書」の存在は知っているか。</p> <p>この中の「並行在来線の一括在姿譲渡」とはなにか。</p> <p>この「並行在来線の一括在姿譲渡」は、北陸本線にも準用されるのではないのか。</p> <p>(2) 県と上越市から J R 東日本への「受諾文書」(7 月 9 日付け) について伺う。</p> <p>この「並行在来線の一括在姿譲渡」の「受諾」をどう見るのか。</p> <p>この「受諾」の内容について、県と 3 市で協議したか。</p> <p>県と上越市の「受諾」に、妙高市とともに抗議すべきではないのか。</p> <p>(3) 三セク会社の赤字の糸魚川市負担について伺う。</p> <p>今後の負担の見通しは、いくらになるのか。</p>	市 長

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>市民の不安にどう応えていくのか。</p> <p>2 能生・柵口温泉センターの民間への無償譲渡について</p> <p>温泉センターの存続のために、民間への譲渡の計画が具体化されようとしている。しかし、民間に譲渡すれば、本当に存続できるのか、問題はないのか。</p> <p>今、温泉センターが能生地域で、現在の役割を果たしていくには、市がその存続に責任を持つべきではないのか。</p> <p>(1) 糸魚川市全体のなかで、柵口温泉センターの果たす役割は。</p> <p>(2) 健康づくりのなかで、健康づくりセンター（青海地域）とひすいの湯（糸魚川地域）の位置づけは。</p> <p>(3) 今回の一般公募のスケジュールと見通しは。</p> <p>(4) 募集要項中の3年間 200 万円の「運営費補助金」の算出根拠は。</p> <p>(5) 今後の設備改修費（7,700 万円）は、誰が責任を持つのか。</p> <p>(6) 譲渡できなかった場合はどうなるのか、今年度末で閉鎖になるのか。</p> <p>(7) 譲渡後に民間の経営が行き詰った場合、市の対応はどうなるのか。</p> <p>(8) 市として、健康づくりの施設としての位置づけを明確にして、「未永い安定した施設運営」に責任を持つべきではないのか。</p>	市 長

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>3 県の合併市町アンケート調査「市町村合併の中間評価」について</p> <p>県が9月28日付けの文書で「市町村合併の中間評価」のアンケートを行った（提出期限は10月19日）。糸魚川市は、どのような「回答」を行ったのか。また、合併後5年経過した現時点での効果や課題についてどのようにとらえているか。</p> <p>（1）どのような「回答」を出したか、公表はするのか。</p> <p>（2）合併の「中間評価」は、庁内でどのように位置づけられているか。</p> <p>（3）合併の効果や課題を、どのようにとらえているか。</p> <p>（4）これらを、今後の市政にどう生かしていくのか。</p> <p>（5）合併の効果や課題について、市民アンケートをとったらどうか。</p>	市 長

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
五十嵐健一郎	<p>1 公民館体制等の見直しについて伺います。</p> <p>(1) 今までの公民館の評価と課題について</p> <p>(2) 社会教育法を外す理由について</p> <p>(3) 一貫教育基本計画や地域振興計画における公民館の果たす役割について</p> <p>(4) 管理運営委員会連合会の任務と責任について</p> <p>(5) 職員の専門性と職員研修の現状並びに今後の取り組みについて</p> <p>(6) 糸魚川地域連合区長会と糸魚川地域地区公民館長会からの要望に対する決断について</p> <p>2 特別支援教育並びに障がい福祉計画について伺います。</p> <p>(1) ひすいの里分校整備について 人数の現状と今後の推移について 県の支援と考え方について 高等部の協議について 一貫教育基本計画の特別支援教育班の現況について</p> <p>(2) 障がい福祉計画について 特別支援学校卒業生の進路への対応策について 就労支援・雇用促進の将来ビジョンについて</p> <p>3 糸魚川総合病院救急外来棟の増築計画について伺います。</p> <p>(1) 具体的な方向と財源並びにスケジュールについて</p> <p>(2) 救急搬送における重症者の割合について</p>	<p>市 長 教育長</p> <p>市 長 教育長</p> <p>市 長</p>

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>(3) 県ドクターヘリ導入との整合性と具体的な見通しについて</p> <p>(4) 医師確保の現状と今後の見通しについて</p>	

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
新 保 峰 孝	<p>1 地域農業対策について</p> <p>(1) 地域農業の現状について伺う。</p> <p>1 次産業の中でも農業生産総額の落ち込みが激しい。どのようにとらえているか。</p> <p>今年の稲作等、夏の高温による影響はどうか。</p> <p>稲作振興、複合経営、地産地消の取組状況はどうか。</p> <p>中心的担い手の推移と後継者、また、企業の農業参入の現状は。</p> <p>耕作地、農道、用排水路の維持管理の現状と課題、耕作放棄地の推移。</p> <p>(2) 地域農業の現状に対応した市の施策について伺う</p> <p>高齢化への対応はどうか。直売所への支援、特産化等、どのように進めているか。</p> <p>米飯給食や、食育の取り組みは進んでいるか。</p> <p>後継者対策、新規就農者支援制度の強化をはかるべきではないか。</p> <p>耕作放棄地対策を、景気対策、都市交流、地域づくり等、幅広い視点で取り組む必要があるのではないか。</p> <p>地域農業の振興をはかるためにも、継続的「農業塾」の取り組みが必要ではないか。</p> <p>(3) 中山間地域等直接支払交付金、農地・水・環境保全向上対策事業の取組状況はどうか。また、当地域の農業にとって戸別所得補償制度はどのような役割を果たすと考えているのか。</p>	市 長 教育長

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>(4) 地域の産業、雇用に対し重大な影響を及ぼす「環太平洋戦略的経済連携協定」(T P P) に対し、北海道では農林漁業団体、経済界、消費者協会等、地域をあげて参加に反対する運動を展開している。T P P の問題点と当市への影響をどのように考えているか。</p> <p>2 公民館体制見直しについて</p> <p>(1) 合併後のまちづくりにおける公民館の役割をどのように考えているか。自治会活動との関係はどうか。</p> <p>(2) 公民館体制等検討委員会の公民館体制のあり方等について(答申) では能生公民館、糸魚川公民館、青海公民館という3館体制だったが、見直し案では糸魚川公民館がなくなり、中央公民館と分館の形になっている。当初の3館体制が良いのではないか。</p> <p>(3) 地区公民館を社会教育法からはずさない自治会活動等制約を受けるのか。</p> <p>(4) 市と地区公民館管理運営委員会連合会と地区公民館職員との関係はどのようになるのか。人件費は市で負担し、当面の間、生涯学習課が雇用賃金支払事務を担当することだが、その後はどうなるのか。公民館職員の募集に対し応募の現状はどうか。</p> <p>(5) 過疎化が進む中山間地域において、地域を支える拠点としての地区公民館の役割は大きい。現時点で住民合意ができていないとは言い難い。強行することなく市民が納得できる議論が必要ではない</p>	<p>市 長 教育長</p>

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>か。</p> <p>同時に、市職員を地区公民館単位に数名ずつ担当とし、地域づくり計画を立て推進していく支援体制強化を検討したらどうか。</p>	

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
渡 辺 重 雄	<p>1 地域間競争時代の効果的な観光行政について</p> <p>2008年10月1日、国土交通省の外局として観光庁が誕生しました。</p> <p>この背景には、人口減少・少子高齢化が進む我が国において、観光は国内外からの観光客の訪問により地域における消費の増加や新たな雇用の創出など幅広い経済効果が期待できるだけでなく、地域社会の再生とそこに暮らす人々の地域愛の醸成に大きな効果が期待できることからとされています。</p> <p>実際に、あらゆる分野でもっと多くの住民が観光に関わることにより、農業や商業、教育や福祉まで、市全体を元気にするきっかけになり、都市との格差解消なども含め、全ての面でのレベルアップにつながり大切なことと考えます。</p> <p>世界ジオパークの認定を契機に、様々な取り組みが行われ、同時に課題も多く発生していますが、各種の見直しにより新たな展開につながることを期待しています。</p> <p>観光は地域の総合力と地域間競争であるといわれており、知恵比べの様相を呈していることから、世界ジオパークの認定を生かすためにも、市民に分りやすい体系的な取り組みによる協働の力が必要と考えます。</p> <p>以上の観点から、次の7点について伺います。</p> <p>(1) 観光に関するビジョン、プランについて</p> <p>市民全員が共通の目標を持って様々な取り組みが行えるような観光ビジョンの必要性和各種の行動プランの進め方などについて伺います。</p> <p>(2) 国・県への要請と連携について</p>	市 長

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>今回のジオパーク事業は世界レベルの対応が必要なことから、特に基盤整備の部分については、国・県の関わりを期待するが、その対応を伺います。</p> <p>(3) 市民や事業者の意識と協働について</p> <p>市民や事業者の意識が徐々に高まっているものの、協働の仕組みが定着していないことから、効果が発揮できにくい状況もあるが、その対応について伺います。</p> <p>(4) 近隣観光施設の情報収集と対応について</p> <p>近隣に類似観光施設が多くあり、施設やサービスの度合いで集客に差が生じていると思われるが、情報収集とその対応について伺います。</p> <p>(5) 産業観光の推進について</p> <p>地域振興の新しい手法として産業遺産や、現在稼働している産業施設などを活用した産業観光が各地で効果を上げているが、当市での推進について伺います。</p> <p>(6) ブランド推進事業の取り組みについて</p> <p>全国各地の地域ブランド化の取り組みは、地域のイメージ創出に一役買っており、当市でもブランド推進事業としての取り組みが必要と思うが、市の考えを伺います。</p> <p>(7) 準市民制度の導入について</p> <p>全国各地の糸魚川市出身者や糸魚川に縁や関心のある方と、当市との関わりを深めていただくためにも制度の導入が有効と思うが、市の考えを伺います。</p>	

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
鈴 木 勢 子	<p>1 少子高齢社会と経済成長の見通しについて</p> <p>人口減少と高齢者の増加により、生産適齢人口が減少する糸魚川市にあっては、将来的には財政面で大きな影響を与えられると思います。</p> <p>少子化により生産適齢人口が減少すれば、消費は低迷し市場経済は縮小し税収も減収で、さらに社会福祉関係費の増加は避けられません。</p> <p>少子高齢社会と経済成長の今後の見通しと、その対策について伺います。</p>	市 長
	<p>2 市民会館の建て替え計画と会館の運営について</p> <p>新市建設計画では老朽化が進む市民会館の建て替え計画を市民に約束をしてきたが、財政面などで計画は進まず、部分的な修繕などで今日に至っています。今後の計画の見通しはいかがか。</p> <p>また、会館の運営について、平成 21 年度決算ベースでも厳しい入り込み状態であるが、ハード面と合わせた職員の配置などのソフト面での課題をどのように捉えているのか伺います。</p>	市 長 教育長
	<p>3 職員の長期休暇と男女共同参画の推進について</p> <p>職務体系が多様化する地方自治体で、労働の強化などで教育委員会も含めた長期療養、特にメンタル面での休暇が増えています。</p> <p>当市における長期療養休暇の原因と対応はいかがか。</p> <p>また、その解決策の 1 つとして、男女共同参画プランを着実に進めていくことも重要と位置づけられているが、当市におけるプランの推進体制はいかがか。</p>	市 長 教育長

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>(1) 個人情報保護法と民生委員の役割について</p> <p>(2) 民生委員の配置数と就任者の範囲について</p> <p>(3) 民生委員の推薦決定までの過程について</p> <p>3 市道蓮台寺線の地下道の安全対策について伺います。</p> <p>(1) 地下道の拡幅を含めた安全対策の現状について</p> <p>(2) 骨折をした方をはじめ、けが人が出ておりますがその原因は。</p> <p>(3) 通行者と運転者への注意喚起と安全歩行について</p> <p>(4) 小学生、中学生への安全指導について</p> <p>4 平和教育について伺います。</p> <p>9月議会で広島への子ども派遣を考えてみたいとの答弁を頂きました。10代の多感な時期に広島で全国の子どもたちや世界情勢に触れて経験することは学生にとって大変有意義なことと考えます。</p> <p>そこで1点だけ伺います。</p> <p>(1) 現在までの検討された経過について</p>	<p>市 長</p> <p>市 長 教育長</p>

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
吉 岡 静 夫	<p>1 ジオパークについて</p> <p>それなりの歴史過程を経て現在に至っている「世界ジオパーク」。そこで、伺います。</p> <p>(1) 認定に至るまでに要した諸費用、人件費・広報宣伝費・対外費・各種消耗品費など多岐にわたると考えられるが、可能な限り費目ごと年度ごとに内容を教えていただきたい。</p> <p>(2) 同じく認定後についても同様に教えていただきたい。</p>	市 長
	<p>2 糸魚川医療生活協同組合姫川病院について</p> <p>債権者による訴えは現在2審裁判に入り、一方、土地・建物などについては管財人の手を離れたと聞いております。そこで、伺います。</p> <p>(1) 2審関連のその後の動き、更にはこのことに市が現在どう対応しているか。</p> <p>(2) 管財人管理から離れたとされる土地への対応。具体的には賃貸借関係にある土地がどれだけあって、固定資産税がどう課され、どういう扱いになっているのか。</p> <p>(3) 同じく建物。具体的には建物・施設などの再利・活用の道にどう対応されるのか。</p>	市 長
	<p>3 能生・温泉センターについて</p> <p>当該施設は、広く市民にとって庶民的な憩いの場・健康づくりの場、更にはコミュニティづくりの場としての重要な位置づけ・用途・役割などを果しており、継続を目途としての対応・取り組みが進められているところであります。そこで、伺います。</p>	市 長

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>(1) 単に年 200 万 300 万の赤字がどうこうという次元だけで対応すべきではない性格の問題。成り立ち、歴史や位置づけなどを更に重んじながら取り組み続けていただきたいと考えるがどうか。</p> <p>(2) 市民の命や健康に直結する施設、誘客に重きを置く施設、これらはその性格や位置づけなどを明確にしたうえでそれぞれ取り組むべきものとする。「温泉センター」はその前者。さらにその成り立ちなどにも配慮しながら取り組み続けていただきたいと考えるがどうか。</p> <p>4 公民館について 「地域コミュニティの核」「地域活性化」などを目指しての公民館対応が図られてきました。一方、「公民館」なるものを巡って、各地域それぞれの認識・対応などの違いもそれぞれの歴史もあって、かつ、それなりに深いものがあります。</p> <p>であればこそ、そういった背景を踏まえて、今まさに「パブリックコメント」が行われているわけであり。そこで、伺います。</p> <p>(1) 「検討委員会答申」が求めるところは、あくまでも市民・住民の目線を尊重し、願いや声を最大限生かしながら善きところは最大限に生かしながら改善を図ろうというもの。そのための経過期間の設定でもあった。このことに真摯に対応していただきたいと考えるがどうか。</p> <p>5 「パブリックコメント」について 「パブリックコメント」は、「ものごとをきめようと</p>	<p>市 長 教育長</p> <p>市 長</p>

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
	<p>する際、その前に市民・住民からできる限り広く彼らの思いや願いなどの声を募り、取り入れる制度」とされており、伺います。</p> <p>(1) 前回の一般質問で「平成 17 年の国の行政手続法を母体に、18 年度市の要綱が定められ、以来 4 年間で 25 件で 139 件、うち 24 件の意見について反映させてきた。」という報告を受けた。では、今現在はどのような案件でどう具体的に取り組まれているか。そしてそこにどのような問題点が、もしあるとすればあるか。</p>	

